

16. ネジレバネ目

(1) ネジレバネ目の生息状況

栃木県内からは、香川（2003）により3科3種のネジレバネ類が記録されている。

本調査では、文献調査のみを実施し、1科1種が確認された（表Ⅶ-16-(1)-1）。この結果、西那須野・塩原地区からは栃木県産ネジレバネ類のうち、約33%の生息が記録されたことになる。

追加記録される可能性が高い種類もあり、今後も綿密な調査が望まれる。

【表Ⅶ-16-(1)-1 ネジレバネ目の科別種数一覧】

科名※	本調査地の生息種	調査確認	(文献記録のみ)
カメムシネジレバネ科	1		(1)
計 1科	1種		(1)種

※科の分類は香川（2003）に準じた。

ネジレバネ目は全ての種が、他の昆虫に内部寄生することが知られている。調査地内では西那須野地区の畜産草地研究所付近（おそらく千本松地内）より、ツチカメネジレバネの記録がある。本種は体長3.5mm程でカメムシ科のツチカメムシに寄生し、5～6月に羽化する。その食性から分布は広いものと推測される。

(2) 保全すべき種

保全すべき種に該当する確認種はなかった。

(3) 注目すべき種

注目すべき種に該当する確認種はなかった。

(文責：渡辺 剛)

【目録】

※科の分類、和名・学名に関しては、香川（2003）に準じた。

※生息確認種と生息エリアは、文献記録から引用した。

科名	和名	学名	A 地域	B 地域	C 地域	山岳 地域
ネジレバネ目						
カメムシネジレ バネ科	ツチカメネジレバネ	<i>Triozocera macroscyti</i> Esaki et Miyamoto			□*1	

【参考文献・引用文献】

※目録に引用した文献は、末尾に*を付している。

平嶋義宏・森本桂監修，2008. 新訂 原色昆虫大圖鑑 第Ⅲ巻（トンボ目・カワゲラ目・バッタ目・カメムシ目・ハエ目・ハチ目 他）. 北隆館，654pp.

香川清彦，2003. ネジレバネ目 Strepsiptera. 栃木県自然環境基礎調査 とちぎの昆虫Ⅰ. 栃木県林務部自然環境課，pp. 248. *1

環境省，2007. 昆虫類レッドリスト. 絶滅危惧種情報，環境省ホームページ.

栃木県林務部自然環境課・栃木県立博物館編，2005. レッドデータブックとちぎ. 栃木県，898pp.